

1 命、財産を守り抜くまち
(安心政策)基本施策ごとに評価
評価方法の詳細は次ページ

基本施策	総合得点	評価区分
1 災害に強いまちの実現	90.9	A 順調
2 消防力の充実・強化	93.3	A 順調
3 セーフコミュニティの推進	85.2	B おおむね順調

総合評価

安心政策は、2つの基本施策で順調に進捗しているが、基本施策3『セーフコミュニティの推進』については、前年度と比較して総合評価がAからBに下がっており、市民実感度の3項目全てで前年度結果と比較して実績値が低くなっていることに加え、代表となる指標「刑法犯認知件数」及び「特殊詐欺被害件数」の実績値が増加していることから、防犯対策に係る様々な取組を一層強化するほか、事故やけがの予防対策に係る市民向け研修の充実を図る必要がある。

基本施策1『災害に強いまちの実現』については、市民実感度「防災力向上の取組が進んでいる」の実績値は前年度結果と比較して低い値であるため、引き続き防災・減災への取組を推進するとともに、市民実感度「安全に暮らせるまちの実現」の実績値を向上させる必要がある。

また、目標値を達成していない施策・事業については、課題の抽出と対策の検討を行い、引き続き安心して暮らせるまちの実現に向けて、着実に取組を進めること。

第2回の会議の際に委員の皆様から、
それぞれのビジョンごとの御意見をいただき、作成いたします。

総合計画審議会からの意見

2施策が総合評価A、1施策が総合評価Bとなり、おおむね計画どおりに進捗したことは評価するが、基本施策3「セーフコミュニティの推進」については、代表となる指標「刑法犯認知件数」及び「特殊詐欺被害件数」の実績値が増加していることから、安心・安全に暮らせるまちの実現に向け、引き続き、防犯意識の向上に取り組むとともに、新たな犯罪への対応など、防犯に対する施策の推進をより一層図られたい。

まちづくりのビジョン (基本政策)	1 命、財産を守り抜くまち（安心政策）
基本施策	1 災害に強いまちの実現
目指す姿	・災害に備えたハード整備など、防災・減災対策が進んでいます。 ・防災・減災への意識が高まり、一人一人が日頃から災害への備えを行っています。 ・災害発生時には、市民・事業者・行政が一体となって、自助・共助・公助の連携が更に進んでいます。
第1期 基本計画での 取組方針	・地震や風水害に備えた防災インフラの整備及び耐震化の普及啓発を進めます。 ・市民が「自分の命は自分が守る」という防災意識を持ち、必要な準備を行うことができるよう、情報の周知や啓発を行うとともに、災害時においても必要な医療が受けられるよう、体制の整備を進めます。 ・自主防災組織への支援や避難所機能強化等を通じて、地域防災力の強化を図ります。
代表となる指標、市民実感度、実施計画事業指標の合計得点 90.9 /100	総合得点による4段階の評価区分 ・A 順調 総合得点 90 点以上 ・B おおむね順調 総合得点 80 点以上 90 点未満 ・C やや遅れ 総合得点 60 点以上 80 点未満 ・D 遅れ 総合得点 60 点未満 A 順調 計画の策定や風 が成果指標の高い達成率につながっており、順調に施策を推進することができた。 しかしながら、地域防災力の強化については、地域の自主防災隊や避難所運営委員会によって活動に差があるなどの課題があるため、避難所運営訓練をモデル地区で実施し、各地区へ情報提供をするなどの取組を推進する必要がある。 また、三つの市民実感度については、重要度が高い分類ⅠとⅡに該当していることから、市民ニーズを把握し、防災・減災の取組を行う必要がある。

◆代表となる指標 【配点：50点】

指標①	R4目標値	R4実績値	達成率
災害に備えていることがある市民の割合	87.5%	89.0%	100.0%
指標②	R4目標値	R4実績値	達成率
住宅の耐震化率	92.1%	92.9%	100.0%
指標③	R4目標値	R4実績値	達成率
災害応急対策等に関する協定の締結数	127件	139件	100.0%
指標④	R4目標値	R4実績値	達成率
市民防災研修会における防災に対する意識高揚度	60.0%	91.0%	100.0%
指標⑤	R4目標値	R4実績値	達成率
基本施策の代表的な取組に関する指標の目標値に対する達成状況を点数化 (達成率の上限は 100.0%) ※ 指標の詳細については、別添「代表となる指標取組実績」を参照	R4目標値	R4実績値	達成率
	R4目標値	R4実績値	達成率
	R4目標値	R4実績値	達成率
代表となる指標 達成率平均			
100.0%			
代表となる指標 得点④			
50.0			

◆市民実感度 [配点：30点]

(市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思

市民実感度調査により把握した「市民実感度」の目標値に対する達成状況を点数化(達成率の上限は 100.0%)

指標①	R4目標値	R4実績値	達成率
急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいると思う市民の割合	42.2%	38.1%	90.3%
指標②	R4目標値	R4実績値	達成率
災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいると思う市民の割合	53.1%	44.0%	82.9%
指標③	R4目標値	R4実績値	達成率
自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域防災力向上の取組が進んでいると思う市民の割合	41.6%	35.4%	85.1%
指標④	R4目標値	R4実績値	達成率
指標⑤	R4目標値	R4実績値	達成率
基本施策を構成する実施計画事業に位置付ける指標の目標値に対する達成状況を点数化(達成率の上限は 100.0%)	R4目標値	R4実績値	達成率

市民実感度
達成率平均

86.1%

市民実感度
得点⑧

25.8

達成率平均
×配点 30 点で算出

◆実施計画事業指標 [配点：20点]

(各実施計画事業に複数の指標を

値)

施策の方向	No.	実施計画事業名	達成率
① 災害に強い社会基盤の整備	1	急傾斜地安全対策事業	100.0%
	2	準用河川安全対策事業	0.0%
	3	公共下水道浸水対策事業【公共下水道事業会計】	100.0%
	4	公共下水道厚木排水区浸水被害軽減事業【公共下水道事業会計】	100.0%
	5	本厚木駅周辺地域都市再生安全確保計画改定事業	-
	6	無電柱化推進計画策定事業	-
	7	防災都市づくり計画策定事業	100.0%
	8	木造住宅耐震改修促進事業費補助事業	70.0%
	9	沿道建築物耐震促進事業費補助事業	0.0%
	10	耐震改修促進計画改定事業	100.0%
	11	宅地耐震化推進事業	100.0%
	12	災害拠点病院整備事業【病院事業会計】	100.0%
	13	建築確認台帳等電子化事業	100.0%
② 災害対応力の強化	14	総合防災訓練等事業	53.3%
	15	地区別防災マップ作成事業	-
	16	オールハザードマップ等作成事業	-
	17	新型防災ラジオ整備事業	100.0%
	18	地域防災計画改定事業	100.0%
	19	風水害等対策事業	75.0%
	20	風水害等対策事業【公共下水道事業会計】	25.0%
③ 地域防災組織の強化	21	地域防災力強化事業	61.7%

実施計画事業指標
達成率平均

75.6%

実施計画事業指標
得点⑨

15.1

達成率平均
×配点 20 点で算出

施策の方向

① 災害に強い社会基盤の整備

急傾斜地の土砂崩れ対策、河川の洪水対策や下水道による浸水対策などにより、地震、風水害時のリスク軽減に向けた取組を行います。

また、耐震診断の普及を進め、必要な水準を満たさない建物の耐震化を支援します。

「施策の方向」別に位置付いている代表となる指標、市民実感度、実施計画事業

代表となる指標

指標①

住宅の耐震化率

年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	91.1	92.1	94.1	94.9	95.8	96.7
実績値	%	89.8	92.7	92.9				
達成率		－	100.0	100.0				

代表となる指標達成率

100.0%

市民実感度

指標①

急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいると思う市民の割合

年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値		－	41.5	42.2	42.2
実績値	%	40.8	40.3	38.1	
達成率		－	97.1	90.3	

市民実感度率

%

市民実感度調査で調査した「実感度」と「重要度」の関係性を4つに分類

・Ⅰ 重点維持項目(実感度:高い・重要度:高い)

・Ⅱ 重点改善項目(実感度:低い・重要度:高い)

・Ⅲ 維持項目(実感度:高い、重要度:低い)

・Ⅳ 改善項目(実感度:低い、重要度:低い)

実施計画事業

事業名	達成率	施策貢献度
① 急傾斜地安全対策事業	100.0%	A
② 準用河川安全対策事業	0.0%	D
③ 公共下水道浸水対策事業【公共下水道事業会計】	100.0%	A
④ 公共下水道厚木排水区浸水被害軽減事業【公共下水道事業会計】	100.0%	A
⑤ 本厚木駅周辺地域都市再生安全確保計画改定事業	-	-
⑥ 無電柱化推進計画策定事業	-	-
⑦ 防災都市づくり計画策定事業	100.0%	A
⑧ 木造住宅耐震改修促進事業費補助事業	70.0%	C
⑨ 沿道建築物耐震保安化事業	0.0%	D
⑩ 耐震改修促進計画策定事業	0.0%	A
⑪ 宅地耐震化推進事業	0.0%	A
⑫ 災害拠点病院整備事業	0.0%	A
⑬ 建築確認台帳等電子化事業	100.0%	A

実施計画事業指標の目標値に対する達成率を、施策貢献度としてAからDまでの4段階に区分

・A 達成率 90%以上

・B 達成率 80%以上 90%未満

・C 達成率 60%以上 80%未満

・D 達成率 60%未満

実施計画事業達成率平均

79.1%

施策の方向								
② 災害対応力の強化								
「自分の命は自分で守る」という防災意識を啓発するため、防災訓練を実施するとともに、地区別防災マップやオールハザードマップの活用を図り、指定避難所などを周知します。 また、市立病院等との連携により、災害時に継続して医療を提供できるよう医療体制の確保に努めます。								

代表となる指標								
指標①								
災害に備えていることがある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	86.9	87.5	94.0	96.0	98.0	100.0
実績値		86.3	89.9	89.0				
達成率		－	100.0	100.0				
指標②								
災害応急対策等に関する協定の締結数								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	件	－	124	127	145	150	155	160
実績値		121	134	139				
達成率	%	－	100.0	100.0				

代表となる指標 達成率平均
100.0%

市民実感度								
指標①								
災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	51.5	53.1	54.9	56.6	58.3	60.0
実績値		49.8	44.4	44.0				
達成率		－	86.2	82.9				
【参考】実感度と重要度の関係性		I	Ⅱ	I				

市民実感度 達成率
82.9%

実施計画事業		
事業名	達成率	施策貢献度
① 総合防災訓練等事業	53.3%	D
② 地区別防災マップ作成事業	-	-
③ オールハザードマップ等作成事業	-	-
④ 新型防災ラジオ整備事業	100.0%	A
⑤ 地域防災計画改定事業	100.0%	A
⑥ 風水害等対策事業	75.0%	C
⑥ 風水害等対策事業【公共下水道事業会計】	25.0%	D

実施計画事業 達成率平均
70.7%

施策の方向								
③ 地域防災組織の強化								
自主防災組織の支援や避難所の機能強化と運営支援などを通じて、地域における防災対応力を強化します。								

代表となる指標								
指標①								
市民防災研修会における防災に対する意識高揚度								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	55.0	60.0	95.0	95.0	95.0	95.0
実績値		－	0.0	91.0				
達成率		－	0.0	100.0				